

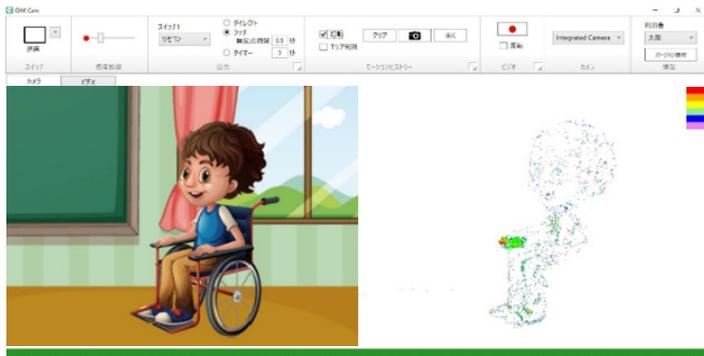


第 105 号 2017 年 7 月 10 日 発行 島田療育センター支援部生活支援室ピコピコルーム
<http://www.shimada-ryoiku.or.jp/intro/pikopiko.html>

ATAC 2 0 1 6

前号からお伝えしている ATAC カンファレンス報告ですが、今回は OAK Cam(オーク カム)のモーションヒストリーのお話をします。

障害のある・ないに関わらず私たちは相手の言葉や、身振り表情から「はい」「いいえ」「やりたい」「やりたくない」というような意思を読み取っています。相手の発する言葉というのは意思を読み取る時の重要な手段ですよね。しかし障害などの理由から意思を言葉で表現出来ない人もいます。近年では PC やスマートフォンのカメラ機能を使って相手の反応を分析することが出来るソフトウェア「OAK」というものが開発されています。この OAK は画像にかけることによって相手の反応を捉えることが出来ます。



PC を使った時の画面です。

サンプル画像なので左の画面は絵になっていますが、実際は写真になります。右の画面が OAK にかけた時の画像です。動きが大きいほど色が赤に近づきます。

初めに聞いた時は人の動きを画像にかけてまで相手の反応を見るということに驚いたと同時に、IT 機器がここまで進歩していることと、これがきっかけになりより良いコミュニケーションが取れることもあると感銘を受けました。

3 日間とても充実した研修でどれも興味のある内容ばかりでした。京都の紅葉もとても綺麗な時に開催されていますので興味のある方は是非参加してみてください。

5 病棟：栴田

ピコピコルームについて

島田療育センター 支援部生活支援室 ピコピコルームとは？

「ピコピコルーム」は、島田療育センターの利用者（入所・外来）の皆様方が、パソコンやタブレットなどの IT 機器やスイッチ、ソフトを利用して、興味を拡げたり、遊んだり、コミュニケーションの道具として活用を進めるための部署です。

ピコピコ会議メンバーの紹介

ピコピコがこれからも活用されるように、役立つ機器を追加していきたいと思います！

支援部 神田



今年は新しくカラオケがピコピコに仲間入りするそうなので、病棟で楽しみたいと思います。

6病棟 谷合



デイケアに先代のピコピコ委員の方が戻ってきました。心強いです。今年も担当します。

デイケアセンター 栗山



皆さんと一緒に覚えようと思います。よろしくお願いします。

7病棟 原田

利用者の個別ニーズに合わせた活用を考えていきたい。

療育部 清水



今年度より委員となりました。楽しく、便利な機器やソフトの情報にたくさん触れてみて、利用者様の良い表情を引き出し、発信していけるよう頑張ります。

OT科 岡田



今年は利用者一人一人の楽しみをピコピコのスキルを使って実現させていきます。

1病棟 柏木



言語聴覚士の視点から様々な最先端機器の情報を発信していきたい！

ST科 黒柳

利用者様の生活がより潤いがあるものになるよう頑張ります。

2病棟 横山



ピコピコ委員 2年目です。今年度の目標は、iPadのアプリを皆さんが使いやすいように整理することです。よろしくお願いします。

心理科 足立

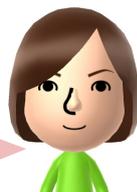


ピコピコ委員は2年目になります。利用者様の楽しみを広げて行けるよう頑張ります。

3病棟 宮本

今年からピコピコ委員になりました。IT機器は苦手ですが、頑張りますので宜しくお願いします。

5病棟 佐藤



より充実したピコピコにするために頑張りたいと思います！
よろしくお願いします！

PT科 中村